1. 評価対象	下務事業	シート作成日	平成25年7月19日
事業名	町営照ヶ崎プール管理運営事業	担当課・係名	産業観光課観光推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	I	事業番号	26
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	_	事業開始年度	_

2.	争	業の概要	₹					
(何		的 ために)	利	利用者の施設安全利用及び快適な施設利用				
(誰	対象 (誰を・何を) 町営照ヶ崎プール							
	内容 日本最初の海水浴場である照ヶ崎海岸に隣接する照ヶ崎プールを7月から8月の2ヶ月間、観光として町民や来訪者が安全に施設を利用できるように管理運営を行う				3月の2ヶ月間、観光施設			
根拠	法令	・条例等	等 大磯町町営プールの設置、管理等に関する条例及び施行規則					
İ	執行体制 □ 町職員実施 □ 一部委託あり ■ 全部委託 □ その他				□ <mark>その他</mark>			
	単位 平成23年度 平成24年度 (決算) (決算見込)		平成25年度 (予算)					
	直接事業費 (a)		千円	12, 841	15, 618	13, 318		
	国庫		支出金 千		千円	1, 220		
			出金		千円			
重		起債			千円			
事業	業 その位		<u>ե</u>		千円	2, 010	2, 288	2, 400
賀			t源 千円		千円	9, 611	13, 330	10, 918
		職員人数(概算職員数)		人			0. 1	
		人 件 費 計 (b)		千円			613	
	総事業費 (a)+(b) 千円 12,841		12, 841	15, 618	13, 931			
事	事業費內訳 消耗品費:600千円 印刷製本費:36千円 光熱水費:3,100千円 修繕料:1,523千円 医薬材料費:5千円 通信運搬費:18千円 手数料:10千円					手数料:10千円		
Н	H 25 年度 傷害保険料:651千円 清掃手数料:452千円 監視業務委託料:5,610千円 保守点検委託料:1,313千円							

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)			単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標	1	入場者数	人	17, 715	21, 834	18, 566
(対象者数等)	2					
活動指標	1	プール開設日数	日	62	62	50
(活動量)	2					
成果指標	1	入場者数	人	17, 715	21, 834	18, 566
(達成度等)	2	入場料収入	千円	1, 851	2, 103	2, 162

4. 事務事業の評価 □ 変更の必要あり □ その他 ■ 妥当 □ おおむね妥当 ・実施主体 玾 は妥当か 町の施設であり、実施主体として妥当。 妥当 ■ 妥当 □ おおむね妥当 □ 改善の必要あり□ その他 性 ・実施手段 理 は妥当か 監視業務を専門的なノウハウを持つ業者に委託し、利用者の安全確保を図っている。 ■ 得られている □ おおむね得られている □ 得られていない □ その他 意図した 成果が得ら 理 果れている 多くの方に、安全で健康な施設として利用されている。 由 か。 □ 効率的 ■ おおむね効率的 □ 非効率 □ その他 ・コストに 対して効率 施設の老朽化、塩害による修繕等があるが概ね良好である。 的か 効 由 率 □ 図られていない □ 図る余地は無い □ その他 ■図った ・コストの 削減等を 玾 ほとんどが維持管理費である。 図ったか □ A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある 評価理由 町民に安全で健康な施設を提供 担当課による ■ B 事業の一部見直しが必要 しているが、施設利用料等の見直 しは必要である。 □ C 事業の抜本的な見直しが必要 評価 □ D 事業継続の必要性が低い(休止・廃止) (平成 26 年度以降)

5. 改革・改善の方向性

① 改革・改善への取り組み
老朽化と塩害の影響により傷みの激しい箇所があるため、順次改修を行っていく。
② 平成26年度に着手する事項
管理棟内の暑さ・換気対策のための改修
③ その他(課題、調整事項等)
今後の改修コスト、入場料の単価設定

6. 平成26年度事業への取組み状況(改善内容等)

開設日数を見直し、より効率的な施設運営を目指す。また、管理棟の暑さ対策やシャワー設備の更 |新など、来場者が安全で快適に利用できる環境を整える。